

# どうぶつ へんしん 動物に変身!

ピアノの音に合わせて体を動かす子ども達。音の速さや高さ、どんな曲なのかを聴き、走ったり力を入れて歩いたり、それぞれが思い浮かべる動物になり、全身で表現しています。



ねこちゃんにゃあ〜

ぴよん、ぴよん

低い音を弾くと、「どしん、どしん。」とゆっくり足を動かして歩いています。恐竜が好きな友達が、どしどし力強く歩いているのを見て恐竜の特徴に気付いていました。何回も繰り返し遊ぶうちに恐竜の手を指先を曲げて表現していました。

これからも、子どもの姿から遊びを展開していきたいです。



がおー!!



パロパロ  
キャンディー  
どうぞ

バナナですよ



近づいてあげよう

リズム遊びをして楽しむ中で、友達がなっている動物達にあげたい食べ物や、食べたいと言っていた食べ物を「はい、どうぞ」と渡したり、受け取ったりする子ども同士のやりとりが見られます。

このように、子どもの思いに耳を傾け、子どもの『したい』を実現しながら考えたことを身体や言葉で表現できるように関わっていきたいと思います。